

平成 27 年成人式

20 歳の誓い



震災と原発事故から3年10カ月となる1月11日、平成27年国見町成人式が観月台文化センターで行われました。式典には成人を迎えた102人のうち84人(男50人、女34人)が出席。色とりどりの華やかな振袖や袴姿、スーツに身を包んだ新成人は、多くの来賓、家族が見守るなか、20歳の誓いをたてました。

式では太田久雄町長が「皆さんには、無限の力があります。限らない可能性を信じて、様々なことに挑戦し、勇気をもって自分の人生を切り拓いてほしい」と式辞を述べました。新成人、一人一人の名前が読み上げられ、遠藤一輝さんに町長から成人証書が授与されました。続いて、高橋幸子国見町教育委員会委員長から長谷川孝則さんに記念品が贈呈されました。

八島博正国見町議会議長、小野光一国見町選挙管理委員会委員長が祝辞を述べました。

成人代表の佐藤杏奈さんは「成人証書を手にし、私

たちはこれまで以上に、社会に対しての関わり方を考え、自ら行動しなくてはなりません。新成人として、生まれ育った国見町をさらに魅力ある町にすることが私たちの責務だと思えます」と力強く、答辞を述べました。

式典終了後は、記念パーティーが行われ、フルートの生演奏の中、久しぶりに再会した旧友、お祝いに駆け付けた恩師に近況報告をし、思い出話に花が咲いていました。パーティー中、県北中3年2組のタイムカプセルが開封され、友人から、そして自分に宛てた手紙がそれぞれに渡されると、会場のあちらこちらで歓声があり、パーティー会場は中学校の教室にタイムスリップ。みんな得手紙を読み「あの頃は……、みんな若かった。こんな写真も、若かったから撮れた」と当時を振り返り話していました。



菅野慈佳さん

①もっと地域の人とふれあえる場がある町になってほしい。
②私の進む道を応援してくれて、ありがとう。



齋藤佑亮さん

①もっと商店街が活性化してほしい。
②今でも、お世話になっています。これからも、よろしくお願ひします。



奥村美沙さん

①この町が、好き。就職で町を離れるのが残念。
②今まで育ててくれて、ありがとう。素敵な女性になります。



遠藤一輝さん

①活性化し、若い人たちが住みやすい町になってほしい。
②今まで、ありがとうございました。これからも、お世話になります。



佐久間結衣さん

①活気に満ちた、町になってほしい。
②今まで不自由なく育ててくれてありがとう。これから、恩返しをしたいと思います。

interview

新成人の5人に、あなたと国見町について聞いてみました。
①国見町にこれから期待すること
②親に一言